

令和7年8月5日
企画振興部企画課
TEL:076-225-1318（内線 3635）
担当：竹中、寺井

世界農業遺産国際スタディ・プログラム 能登地域への訪問学習について

県内高等教育機関に在籍する学生等が、世界農業遺産（GIAHS）をテーマに、国連大学職員等による講義や能登地域及びイタリアへの訪問学習などを通して、国際的な視点で考察する研修プログラム「世界農業遺産国際スタディ・プログラム」において、今回、下記のとおり訪問学習を行います。

記

1. 参加学生

- ①石川プログラム 6名（金沢大学5名、京都大学1名）
→国連大学職員等による講義、能登地域訪問学習、成果発表会など
- ②石川&イタリアプログラム 5名（金沢大学5名）
→①に加え、イタリア訪問学習

2. 訪問学習（能登地域）の概要

日 程：令和7年8月7日（木）～9日（土）

訪問先：

<1日目>

- ・のと里山里海ミュージアム（能登の里山里海について幅広く学ぶ）
- ・「一本杉通り」復興商店街（震災と復興について学ぶ）
- ・和倉温泉お祭り会館（能登の文化祭礼について学ぶ、お祭り体験）
- ・能登島の火祭り広場（向田の火祭りの歴史や由来について学ぶ）

<2日目>

- ・谷川醸造（醤油づくりと被災について学ぶ、塩麴づくり体験）
- ・白米千枚田（白米千枚田の景観や田んぼの管理について学ぶ）
- ・町野川河口付近（河川流路の変化や隆起海岸の見学）
- ・奥能登塩田村（塩づくりや里山里海、被災後の活動について学ぶ）
- ・珠洲市内の稲作見学（耕作放棄地の再生や獣害対策について学ぶ）

<3日目>

- ・ノトハハソ（炭焼きや里山での生業について学ぶ）
 - ・珠洲市宝立町鵜飼・春日野地区、見附島付近（震災被害、津波被害地域を学ぶ）
 - ・イカの駅つくモール（珠洲と能登町のブランド商品等を学ぶ）
 - ・したひら鮮魚店（鮮魚店という生業と里海との関係について学ぶ）
- ※取材希望者には詳細な行程表をお送りいたします。お問い合わせください。

3. 今後の予定

①訪問学習（イタリア）

日 程：令和7年9月1日（月）～9日（火）

訪問先：国連食糧農業機関（FAO）、国連世界食糧農業機関（WFP）、国際農業開発基金（IFAD）の本部のほか、イタリアにある GIAHS 認定地（アッシジとスポレート間の丘陵地帯のオリーブ畑）等

②成果発表会

能登や本県の地域活性化等にかかる提案の発表を予定

日 程：未定（令和7年11月中を予定）

（参考）石川県ホームページ：<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/giahs.html>